

9 消防費 1 消防費 1 常備消防費

組合消防費（総務課）

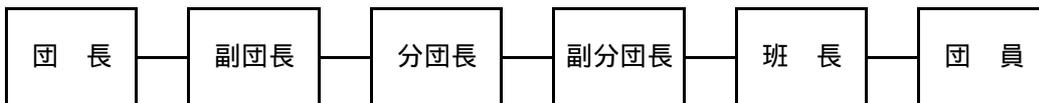
乙訓消防組合に対し、分担金を執行した。

9 消防費 1 消防費 2 非常備消防費

消防団活動費（総務課）

消防団は、郷土愛護の精神に基づき、あらゆる災害に対処するため、消防団長以下全消防団員が一致団結し、向日市及び乙訓消防組合向日消防署とともに協調を図りつつ、日夜防火防災活動に、また、各種訓練に鋭意努力し、市民生活の安心と安全確保に努めている。

1 組 織



物集女、寺戸、森本、鶏冠井、上植野及び向日の各町に分団を置き、各分団は、分団長1人、副分団長1人及び班長3人の幹部並びに20数人の団員により編成され、それぞれ消防ポンプ自動車1台を配置している。

2 定員と現在員

条例定員 150人 現在員 150人

3 年報酬と費用弁償

（ 年 報 酬 ）

区 分	金 額
団 長	214,000 円
副 団 長	170,000 円
分 団 長	100,000 円
副 分 団 長	74,000 円
班 長	60,000 円
団 員	52,000 円

（ 費 用 弁 償 ）

区 分	金 額
災 害 出 動	3,000 円
警 戒 出 動	2,000 円
訓 練 出 動	2,500 円
賄 費	1,000 円

4 表 彰

- | | | |
|----------------|-------|--------------|
| (1) 京都府知事表彰 | (精励章) | 清 水 昭 年 さん |
| | (精励章) | 五 十 棲 睦 誉 さん |
| (2) 日本消防協会長表彰 | (精績章) | 安 田 知 之 さん |
| (3) 京都府消防協会長表彰 | (勤功章) | 中 村 剛 さん |
| | (精績章) | 嶋 田 貴 彦 さん |
| | (精勤章) | 山 本 貴 之 さん |
| | (精勤章) | 小 林 実 さん |

5 研 修

京都府立消防学校へ団員を派遣し、次の教育を受講した。

- (1) 消防団員専科教育警防科（第13期）（1日）2人
- (2) 消防団員幹部教育初級幹部科（第2期・南部）（1日）2人

6 訓練・教育

(1) 訓練

ア 第17回向日市消防団消防訓練錬成会

平成19年11月4日（日）に第6向陽小学校グラウンドにおいて、第17回向日市消防団消防訓練錬成会が開催され、各分団の操法選手6人が9月から取り組んできた訓練の成果を発揮した。

ウ 文化財予防運動消防訓練（署・団合同訓練）

平成20年1月23日（水）に北真経寺において、文化財予防運動消防訓練が実施され、正副団長、各分団7人の計45人が参加し、消防署と消防団の連携を強めた。

(2) 団員教養

平成19年10月28日（日）に向日消防署3階講堂において、向日市健康福祉部から講師を招き、「基本健康診断結果表の見方について」と題した講習を受講し、消防団員としての健康管理意識の高揚を図った。

7 装備の点検整備

(1) 消防自動車の法定点検状況

整 備 項 目	台 数
定期車検整備台数	3 台
定期点検整備台数	3 台

(2) 機械器具の点検整備

各分団に配備している機械器具について、随時点検整備を実施した。

各分団配備の機械器具

機 械 器 具	個 数	
小型動力ポンプ	6	
救 助 器 具	パール	36
	スコップ	36
	鋸	36
	ハンマー	36
	ツルハシ	36
	掛矢	36

8 消防ポンプ車の更新

2分団に配置されていたポンプ車を更新し、地域の消防力向上を図った。

防火活動費（総務課）

消防行政に関する市民の声を的確に把握し、家庭における火災予防の普及徹底と防火思想の向上を図り、安全な地域づくりを目指すため、向日市女性防火推進員を置き、防火教室や救急講習を行い各種防火広報に努めた。

第7期女性防火推進員 30人

9 消防費 1 消防費 3 消防施設費

消防施設整備費（総務課）

1 消防水利の整備状況

消防水利を常に良好な状態に保つために、向日消防署員による点検パトロールや水利標識等の交換を実施している。

2 消防水利の状況

(1) 消火栓の状況

平成20年3月31日現在

町別 区分	物集女町	寺戸町	森本町	鶏冠井町	上植野町	向日町	計
基準	53	140	31	23	48	14	309
基準外	21	45	25	53	72	5	221
計	74	185	56	76	120	19	530

(2) 防火水槽の状況

平成20年3月31日現在

町別 区分	物集女町	寺戸町	森本町	鶏冠井町	上植野町	向日町	計
基準（有蓋） 40m ³ 以上	19	60	15	16	28	3	141
基準外（有蓋） 40m ³ 未満	2	3	1	3	0	0	9
計	21	63	16	19	28	3	150

(3) その他の水利の状況

平成20年3月31日現在

町別 区分	物集女町	寺戸町	森本町	鶏冠井町	上植野町	向日町	計
プール	2	4	1	0	1	1	9
池	4	5	0	0	0	1	10
その他	1	1	0	0	1	1	4
計	7	10	1	0	2	3	23

9 消防費 1 消防費 4 災害対策費

災害対策事業費（環境政策課）

1 防災パトロール

梅雨期を迎えるにあたり、災害時に危険が予想される箇所の総点検を関係機関の協力を得て実施し、万全を期した。

防災パトロール終了後、今後の対策等について協議した。

(1) 実施日 平成19年5月18日（金） 午前10時～午前11時25分

(2) 点検箇所 石田川1号幹線ポンプ場 石田川2号幹線発進立杭現場

(3) 出席者 市長以下42人

2 防災会議

(1) 開催日 平成19年8月28日（火） 午後2時～午後3時

(2) 開催場所 向日市役所 大会議室

(3) 審議内容

ア 平成18年度 防災関連事業報告について

イ 平成19年度 防災関連事業計画（案）について

ウ 平成19年度 向日市地域防災計画（一般対策編、地震対策編、事故対策編及び資料編）の修正（案）について

エ 平成19年度 向日市総合防災訓練（案）について

アからエの審議内容について承認を得た。

(4) 出席者 会長以下35人（防災会議委員20人、各対策部長8人、事務局7人）

3 防災対策

(1) 平成19年度に改正した地域防災計画の一般対策編、地震対策編、資料編を一部修正した。

(2) 自主防災組織の育成に努めた。 142組織

(3) 災害用備蓄物資及び防災用資機材の整備に努めた。

(4) 平成17年から実施の南山急傾斜地崩壊対策事業を継続施工した。

4 市民啓発対策

(1) 「防災とボランティア週間」の取組として、市役所ロビーにおいて阪神・淡路大震災、台湾地震の写真パネルや非常用備蓄品（非常食・飲料水・防災機器等）、京都西南部活断層地図、防災パンフレット等の展示（防災パネル展）、過去の地震・水害等の放映を行い、市民への啓発を行った。

(2) 「広報むこう」等を活用し、市民への防災意識の高揚に努めた。

5 向日市総合防災訓練

防災対策を総合的かつ効果的に推進し、市民の防災意識の高揚及び防災関係機関相互の連携を図るため、地域の自主防災組織、防災関係機関等の参加協力のもとに総合防災訓練を実施し、消防訓練や防災機器等の展示などを含めた内容で実施することにより、市民の防災意識の高揚を図ることを目的として実施した。

- | | | |
|----------|--|-----------------------------|
| (1) 日 時 | 平成19年9月8日(土) | 午前8時00分から午前11時50分 |
| (2) 場 所 | 主会場訓練 | 向日市立西ノ岡中学校グラウンド |
| | 災害対策本部設置訓練 | 向日市役所 |
| | 地域分散型訓練 | 物集女町公民館・向日市立第4向陽小学校・都市公園6箇所 |
| | 広報・展示訓練 | 向日市立西ノ岡中学校グラウンド |
| (3) 主 催 | 向日市防災会議 | |
| (4) 参加団体 | 乙訓消防組合消防本部、向日市消防団、京都府山城広域振興局、京都府乙訓土木事務所、京都府向日町警察署、京都府警察本部広域緊急援助隊、京都府警察本部航空隊、陸上自衛隊福知山駐屯地第7普通科連隊、陸上自衛隊桂駐屯地中部方面後方支援隊、向日町郵便局、乙訓医師会、向日市社会福祉協議会、向日市民生児童委員連絡協議会、向日市商工会、向日市指定上下水道協同組合、(株)京都衛生開発公社、周辺自治・町内会、西日本電信電話(株)みやこ支店、大阪ガス(株)京滋導管部、関西電力(株)京都支店、向日市立西ノ岡中学校、向日市立第2向陽小学校、向日市立第4向陽小学校、向日市立第5保育所、向日市立第2保育所、向日市女性防火推進員、森本地区浸水排除対策協議会、向日区自主防災会、西向日自主防災会、向日市障害者団体、京都府南部都市広域行政圏(長岡京市・大山崎町)、社会福祉法人物集女福祉会サニーリッジ、社会福祉法人向日春秋会サンフラワーガーデン、近畿コカ・コーラボトリング(株) | |

(5) 内 容

ア 向日市災害対策本部設置訓練・・・市役所内

- ・自主参集訓練
- ・安否確認訓練
- ・被害状況調査訓練
- ・応援要請訓練
- ・住民避難訓練
- ・現地災害対策本部へ移行

イ 主会場訓練・・・向日市立西ノ岡中学校内

- ・現地災害対策本部設置訓練
- ・現地災害対策本部長到着訓練
- ・消防本部、消防団非常招集完了報告訓練
- ・被害状況報告訓練
- ・自衛隊偵察班・連絡幹部到着訓練
- ・緊急現地対策本部会議

- ・陸上自衛隊救助物資機材等展示コーナー
- ・向日町郵便局広報展示コーナー
- ・関西電力(株)広報展示コーナー
- ・大阪ガス(株)広報展示コーナー
- ・西日本電信電話(株)広報展示コーナー
- ・特設移動郵便局、臨時郵便ポスト設置訓練
- ・配電線被害調査及び広報活動訓練
- ・ガス啓発コーナー
- ・コカ・コーラ自販機コーナー
災害型自動販売機 飲料水提供コーナー

才 訓練参加者 1,500人

6 災害記録

(1) 大雨洪水警報等により、災害警戒本部を設置し、防災体制に万全を期した。

警戒種別	設置日	設置時間	閉鎖時間	動員数	備考
警戒対策本部	7月13日(金)	午前9時35分	午後1時15分	44人	(自宅待機含む)
	7月14日(土)～15日(日)	午後3時00分	午前5時20分	18人	

7 自主防災組織活動助成

(1) 森本地区浸水排除対策協議会に対し、活動費を助成した。

(2) 自主防火防災用器具設置事業

自主防災組織の育成強化を図るため、自治会等に対し、自主防火防災用器具設置事業補助規則に基づき、防火防災用具を設置する町内会等の自主防火防災組織に対して事業費の2分の1の補助金を交付した。

ア 平成19年度中防災用器具設置町内数 3組織

(ア) 補助内容 水バケツ 14個、防災倉庫一式、自治会用資機材

イ 平成19年度中消火器具設置補助町内会数 29組織

(イ) 消火器 89本(内訳 泡消火器 1本、粉末消火器 81本、強化液 7本)

(イ) 格納箱 55個

ウ 平成19年度中消火器詰替補助町内会数 24組織

(ウ) 補助内容

a 泡消火器 119本

b 粉末消火器 136本